

農の基本計画



基本理念は「安心・安全な食」と「持続的に発展する農」を確立するために、互いに協力することとしています。その基本理念を受け、食と農に関する施策その中から市の取組をいくつか紹介します。

み、食と農を支える取組へのご理解とご参加をお願いします。

詳しくはこちら！



「ますだ食と農の基本計画」
(市ホームページ)

農業サポーターになりませんか？

「農業に興味がある」「農業に関心がある」「実際に農作業をやりたい」そう思っている皆さん、益田市の農業サポーターになりませんか？

農業サポーター制度は、サポーターとして登録された市民の方が実際に農作業を手伝うことで、農家の皆さんの「忙しい」「人手が足りない」をサポートする制度です。

詳しくはこちら！



「農業サポーター募集中心！」
(市ホームページ)



農業経営に挑戦してみませんか？



全国の中山間地域と同様に、益田市でも地域の将来を担う後継者が不足しており、特に農業の担い手不足は深刻となっています。

益田市は本気で農業を始めたい方を、体験・研修・就農のステップごとに応援していきます。まずはお気軽にご相談ください。

詳しくはこちら！



「益田でくらす 農業」
(ひとが育つまち益田ホームページ)

食の安心・安全

皆さんは「GAP」をご存じですか？

「Good Agricultural Practice」の頭文字で、直訳すると「良い農業のやり方」ですが、一般的に「農業生産工程管理」と呼ばれています。農作物を作る上で起こりうるさまざまなリスクを予防するための対策を考え、適正な手順や管理を行うことで、生産される農作物の安全や、作業する生産者の安全を確保する取組です。

その取組の信頼性を高めるため、第三者が認証を行うGAP認証制度が設けられており、その島根県版が「美味しまね認証」です。認証を受けた農作物には「美味しまね認証マーク」が表示されています。

皆さんもお店で買い物をする際には、このマークを意識してみてください。

詳しくはこちら！



「美味しまね認証」
(県ホームページ)



ますだの農林水産情報を発信しています ➡ 益田市農林水産課 Facebook





特集

ますだ食と

この計画と関連が深いSDGs (持続可能な開発目標)の例



目標 2
飢餓をゼロに



目標 12
つくる責任
つかう責任

平成29年12月に「ますだ食と農の市民条例」が制定されました。その農業関係者や行政のみならず、すべての市民が食と農の重要性を認識し、の基本的事項を定めた計画が「ますだ食と農の基本計画」です。今回は、地域で営まれる農業は、皆さんの食に直接関係しています。農業に親し



市民の皆さんの日常に農業を

市民の皆さんの農業活動を応援するため、4月からひとまるビジョンで野菜作り応援番組「はじめての菜園生活」を放送しています。美味しい野菜の作り方を詳しくレクチャーしていきますので、家庭菜園を楽しんでいる方、これから始めたいと思っている方は必見です！

アパート住まいなどで家庭菜園が難しい方には、益田市の貸農園「益田市さんらいず市民農園」もあります。お気軽にご相談ください。



★放送日	毎週	月	11:30 ~	水	11:00 ~	金	10:30 ~	日	9:00 ~
			17:30 ~		15:30 ~		18:00 ~		20:30 ~
			22:00 ~		21:30 ~		22:00 ~		



美しい里山を守りましょう

農業や農村の環境を保つ活動には、美しい景観を保つためだけでなく、自然環境の保全、水源のかん養、土砂崩れ防止といった多くの役割(多面的機能)があります。それぞれの地域で農村の環境を保つために協働で活動している組織があり、その活動により美しい里山の風景や自然環境が保たれています。

このような組織の協働活動を支援するための各種交付金があります。これらを活用し、農村の環境保全活動をしてみませんか？



詳しくはこちら！



「益田市多面的機能
支払交付金事業」
(市ホームページ)



有害鳥獣対策

イノシシなどの野生動物による農作物への被害対策は、農家の悩みのひとつです。農家の皆さんも、農作物を守るために、農地への防護柵や罠等での捕獲など、さまざまな対策を講じていますが、難しい状況です。また、野生動物の市街地への出没は、農家だけではなく、皆さんの生活においても身近な問題です。

生ごみ等の適正管理や、庭の果樹を放置せず適時収穫するなど、市民全体での対策をお願いします。



詳しくはこちら！



「益田市鳥獣被害
防止計画」
(市ホームページ)

【問い合わせ先】市農林水産課 ☎ 31-0311